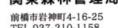
平成26年7月30日 第**124号**

関東の恣認から



関東森林管理局

前橋市岩神町4-16-25 TEL.027-210-1158 http://www.rinyamaff.gojp/kanto/





森林総合研究所と連携したコンテナ苗普及に向けた取組 《福島県田村市早稲川国有林》 (撮影者:福島森林管理署 山﨑 智司)

モデル路線での林業専用道技術者現地検討会を開催

森林整備部 森林整備課

私と国有林 ~学校林活動を通して~

山梨県甲府市立里垣小学校 第5学年主任 小澤 公彦氏

岩氷林業専用道モデル路線での

、専用道技術者現地検討会の開催

図るための取り組みを行ってきまに関する知識の向上と認識の統一 者 る路線を作設し、民有:において、林業専用道 等も含め林道 が び平 あることから、 用 施 成 道 工 23 が開度 \mathcal{O} 開設を更に 始さ カン の向上と認識の統一を追担当者の林業専用道し、民有林の林業関係し、民有林の本業関係 5 関 東森林管 ま 用 化 す 道 管理局が、林 \mathcal{O} 設

設置 岩氷字岩氷国有林にある岩 会」(以下「委員会」という。」林業専用道モデル路線設定検討 等に利用するため なるべき路線となるよう関東森林管今後開設する林業専用道のモデルと 役割を果たすとともに、 て、 :管理署管内の群馬県高 局林業専用 平成24年度、 国有林が路網整備 路線の選定や規格・ 関東森林管 モデル路線 ル路線設定検討委員め「関東森林管理局ともに、現地検討会路網整備の先導的な路無 かんじゅう 崎 を群馬す 氷 市 構造が、 倉) を 専町森

9

した。 ム 等、 法的(1 方で多く の現 (森林調 規制、 有地 当該箇 の概 該箇所の概要把握を行いま採用されている作業システ 要として、 市場までの距離、この地 査 地 簿·伐採造林計画 質・土 形 森林の状 [簿)、

 を作成し、 延長、 勾 义 面)最急縦 ヘアピ 9 \bigcirc ンの 断 施 \mathcal{O} 勾 業 ル 数、 対] 象 卜 ④ 通 案 最小曲一次一

断 ②



9路線(案)の図上測設

細調 討 か 沢を渡る位置等排水施設の1な沢(湧水)の有無及び流

る潰れ地)林業専用道を 開設することによ

第三回委員会(H24・ 0) 調査検討を行いました。

②集材作業に必要な作業道作設 ① 現 再検討、 ため、 最急縦断勾配の決定 地調査を踏まえて、 新たに土場を計画 沢を通過しない 線

確保され、今後の森林施業を行い、必要となった箇所があるが、土場最急縦断勾配14%となり、路面工 |視した林道とは異なる意見があり、 い設計を行うなどの従来の走行を 取急縦断勾配14% を行いました。 開 行い 設経 費 単 価 0 比 、路 士士 場 較

がが

トを選定しました。の通過延長等の格言が 通過延長等の検討を行 ⑦沢の通過数、 い い、基本ルー 80度以上

第二回委員会(H24・ 10

を行 現地調査(基本ルートを実際に踏査

① 林 況 0 確

②ヘアピンカー 作業道の取付け位置の栓工場の位置及び規模の確へアピンカーブの位置

④ 作 土 作業道の りづらい細かないりがらい細かないりがらい細かって無いいりがは置の検討している。 討認

では分かり、 両査 地 形図 の面

F. H. H.

図-2 完成平面図



施工後の様子(起点より660m地点)

人後頭協森す

ただきました。

畑の必要性とそのなり森林整備部長より

森たり

す小る地路。限必の線

に要た

壁村講師からは、事前にすることがポイントとがあり、その際、よため、ヘアピンカーではありますが、途中ではありますが、途中ではありますが、途中ではありますが、途中ではありますが、途中ではありますが、

金中、たってを

のりを画傾

前

査な

限必の線本

で路

根

に会参19林デ岩署ご社加名細ル氷管

社加名組ル氷

地検討会

地検討会

「国有林職員43名の合計62名が
のの群馬県高崎市倉渕町岩氷字
のの群馬県高崎市倉渕町岩氷字
内の群馬県高崎市倉渕町岩氷字
国有林である岩氷林業専用道モ
は森は一、検討会には森
はるとともに、群馬森林管理
成26年6月24日、群馬森林管理

氏式が等森モ字理

合路国内成地

フ造で切し所 ト物あ土た、 であた。 穴、森林作業道の☆延長1820㎏ トンは • なく、 篭 盛土 工 の接 筃 場 所 を採 きな主 には $\widehat{\underline{}}$ 計 8 用重構体 画筒

当初た。本筆する窪 本し 小製路面排水工の手すべき排水施設する窪地等を横断下であるから、窓中野を横断があるから、窓上のであるがら、窓上のであるがら、窓上のであるがら、窓上のであるがら、窓上のであるが、 の設断渓筋 25 画 箇 は はの水す 所計画 で、 のる 集ル 特中一 画

し通し 世過するルートを始しなければならない 急傾斜地であり、 を検 9 1 8 いため、崩壊地 8 2 討 壊 0 ること 地於 民を以 地通降

> たにし林 行い管 う路理 面署 旨強長 の化か 挨に 5 拶関は がす ある 現 り工場 開法の 会 を実 L 試 態 ま 験 لح 的新

は順0 ル 岩 を 民次 トメルー 当 氷 「たり 有延 開 林 揮できる路線です 海林林道と接続 2 週長していく計画開設されており、 業 単東 おり、 2 は、 昨 な、昨年度は、昨年度は、 Ĺ の最終 で、 度 以 メ 利的降 7]

性にもの

卜



し道成にでたが後、け

がでも

量計急沿 11 重ま最す斜の 現地検討会の様子

> 活がじ要 な意見 こかした道でしている ~づくり 査 を 通 溝

- は壁の予今整のが路な村意算の形り、肩 のままでは維持管理に多類形を行っているのか?り面の洗掘が起こっている、必要ではないか? 肩 で、 側 が
 - の形り る
- ができていく」との説明があり後も維持修繕を行うことで、自はないため、技術者として施工時間があるは、「設計時は定の意見が出されました。 額 \mathcal{O}

等

て整開で林で加るたあ「い備保は業、えの方の合 えて、 の方があった。 検討会の記 では一だの会 な専 オ用道の が、現 会 討会の質も上がり、林業関係者も参加はないか」「土木の一層踏み込んだ検討 後 各県単位で検討会は く検討会に活かし、等の意見もあり、の開設に繋がってい \mathcal{O} ア 1 り、 \vdash 加の討討は 関係者 するこ \mathcal{O} ょ 有 、いくの 中 り良 意義 で لح にれ 1 0

まい完時壁 ○黒ぼく土や軽石は、地盤 が軟弱化することや建設機 械の作業能率が低下するこ とがあるので、盛土時には 路盤工が必要な場合がある。

Ĺ 施

は

工

あ

り 良



〇路肩の洗掘のため車道幅 員が狭くなっている。木製 路面排水工の突っ込みをす ることで対処。必要に応じ て、側溝施工する。

○木製路面排水工箇所の盛 土の洗掘を防ぐため植生土 のうがあるが、延長が足り ないため下部で洗掘が起こっ ている。施工時に対応が必 要。



○土質によっては、のり面 崩壊もあるため、のり面勾 配を緩くしたり、のり面保 護工(緑化)も必要に応じ



理い

「することに異議なし」との答申ずれも「議案書の方針のとおり

議24 玉

審議されました。

て 国 学 勇 立 議 理

が処 5局より、適正に処理がなされたこのその後の処理状況について、また、前回審議会に審議された 出 されました。 た旨 、た事案

報告されました。 しては、 きたいとの考えが示されるいらを通じて地域の振興に寄 局長から、 らを通じて地域の振興に寄民有林林業の発展にも貢献局長から、国有林野事業と ま

> 問 議案は次 0 とおり

> > 勤平

続成

26

永

年

号 議

地として -方以を福島県平田村に森林公園・蓬田岳外10国有林25万776日県石川郡平田村大字蓬田新田 \mathcal{O}_{\circ} 随意契約にて売り払う

も用平字福

一号議

契 城 7 7 城県笠間市平 約 県 笠間市に市道用地として て 売り払うも 3万5199平方景を茨 町字 北 山 1 4 1 6 随意



表彰伝達式に参加され た受賞者と記念撮影

は、京に、 対年勤続表彰(30年) 意 表彰者のうち6名が参加して行われ、 質藤局長から受賞者一人ひとりに表 野庁長官からのお祝いの言葉が伝達 されました。 25 年 今 日 勤平 (水) 回 \mathcal{O} 表彰は、 (彰は、農林水産省に永足局長室で行われました。 平管成理 26 局 年員 名年 の勤た年 月永

へ の 受賞者の皆様 感謝 の気持ちととも は な今る後 決意も い活の ま躍更に新

たに家族

を 誓

けた取組 たコンテナ苗普及に向は林総合研究所と連携

写真の場所は、

福島県田

村市

の早

稲川国有林で、 テナ苗の植栽状況です。 今年度実施したコン

ト造林の一環として期待されるてい く初期成長が早いことから、 コンテナ苗は植付作業の能率 低コス が

総合研究所と連携して取り組んで 着を目指して、 、組み、コンテナ苗のメリット等に を目指して、国有林で率先して取き
造林関連の知識や技術の普及・定
今後、コンテナ苗を用いた低コス いて情報発信していくため、



社 寸

法人森林

自

1然環境

師を得

で 5 月

24日に実施しました。

技講加

般

公募したカレッジ生29名の参年度第一回目の森林カレッジ

ッジを、

催する予定です。

レッジ」



森林カレッジ《講義の様子》





森林カレッジ《実習の様子》



小学生を対象とした森林教室の様子



小学生の炭焼き体験の様子

森林とふれあいたいという都民 様々な活動を らいくつかご 今年度春期 ター で 義だった」「中身の濃い興味深い内を登りながら樹木の特徴や森林土壌の構造、人工林の育て方などについの構造、人工林の育て方などについいまして頂きました。実習では、高尾山イツの事例まで、幅広く丁寧に解説 性や里山の話からフィンランドやド分けての講義で、座学では生物多様 た。なお、森林カレッジは年間5回容だった」といった評価を頂きまし義だった」「中身の濃い興味深い内 話して頂きました。 「森林の見方」というテ 座学と実習に

紹に行のは、

っています。今回は要請に応えるため、

尾

森林ふれあ

実施した活動の

動の中からい 今回は、4

依頼イベント】

教育機関からの森林 - 教室の 依

頼

央小学校5年生105名の依頼が78名、5月30日に八王子市立由木にかけて横浜市立谷本小学校6年にかけて横浜市立谷本小学校6年期は4月28日に中央区立佃島小学期は4月28日に中央区立佃島小学 その都 ます

トスタッフの協力も得ながら

フォ

ス <u>٦</u>

フォレストサポー

植物の 子供達の立

安 1 対 た学校関係

5 期は

ての講義や木工品づくり、丸太切りい館を利用して、森林や林業につい表高尾の大平地区にある森林ふれあー曲島小学校と由木中央小学校は、 子もいましたが、森林散策後はみんは森林の中に入るのを怖がっていた切りなどを行いました。始める前に 炭焼き体験を主体に森林散策や丸太などを体験しました。谷本小学校は、 楽しかった」と言ってくれ

応しています。 ポートスタッフ 全を見守るだけでなく、 スタッフの皆さんには、 などもして頂いて 加 人数が多い

とでんえん倶楽部、DAIGOエコロジーは森林インストラクター東京会、森あい推進事業を行うもので、今年度管理局長と協定を締結して森林ふれ それぞれが創意工夫に富んだイベン 0 森林ボランティア団体が関東森! 3団体と協定を締結しました。

学校林活動を通

第5学年主任山梨県甲府市立里垣小学校 小 澤 公 彦

取 取り組む。 本校は5年4 生が 「学校林活動」 に

初めての学校林活動。《第一回 学校林散

お話を聞き、グループに分かれて散や中北林務事務所、市役所の方々に通してお世話になる森林管理事務所ふくらませ、スタートした。年間を初めての学校林活動。期待に胸を お話を聞き、グルー や中北林務事務所、

> 会となった。 ることや山野の草木につ いて知る機

本という森の中でのゲームを指導したり、どれも普段はできないようられた色に少しでも近い色の葉を探された色に少しでも近い色の葉を探された色に少しでも近い色の葉を探された色に少しでもがいたの、指定な内容だった。目かくしをして森のから見るのと上に登るのでは、風のなどいう森の中でのゲームを指導し 感じ方も景色の見え方も違 師の先生から、



ネイチャーゲー 第2回





第4回 押し葉標本作り

人の生活のために植林をした森は、人の生活のために植林をした森は、日代や枝打ち、下草刈り等、その後間伐や枝打ち、下草刈り等、その後のよびも、

《第四回

自分の気に入った野草を に感じられるようになったようだ。 ていなかった草花が、急に身近な物 林 生活の中での利用の仕方を教わった道の傍らにある木々の名前や特 子ども達はこれまで気にもとめ 一つだけ選

こそ、自然に向き合う心が養われ、であった。そういった体験があってかしたあとの清々しさを感じたようは、野山を駆け並える。 しかし、 ども 機会、見つめ直すきっかけを与えて て自然を大切にしていくことができ身近なこととして捉え、実感を伴っ るだけでなく、 校林活動は、 るのであろう。 た今ではそれも当然のことと言える。 自 然に恵まれている本校でも、 学校林を体験した子ども達 体験の場を与えてくれ 子ども達にとって学 遊びも変容してき

|務する四万森林事務

所

うりま、

四万森林事務所 森林官 丽中 ゆり子



早春の奥四万湖と稲包山(左奥)



カモシカとツキノワグマの採餌跡(クマ棚)



山中に残るトロッコ道のレール



高山村から登る子持山

グマが樹上でドングリを食べた後 時季には多くの観光客の方々が訪 花々と新緑、 わりや豊かな野生動物が魅力です。 スに出会い、秋になるとツキノワ トチノキと次々に開花する樹木の める管内の山は、 する天然生林が面積の約7割を占 囲むように位置しています。 有林の大部分はこの温泉地を に指定された四万温泉があ 和29年に国民保養温 林を管理しています。 村にかけて、約8700鈴の国 春はヤナギやサクラ、 ブナやミズナラ、モミを始めと 北西部の中之条町から高 山を歩けばカモシカやリ 秋は紅葉が見事で、 季節毎の移り変 泉地の第一 衆地の第一号管内には昭 ホオノキ、 b), 菆 ŋ 玉 有 山は 中世の時代には山中に宿場もあり、「木の根宿街道」があったとされ、る名峰、稲包山の頂上直下には 三国峠と並ぶ交通網として利用さ 密接で、新潟県との県境にそびえ いるところです。 て落ち葉除去などの ルの発生もみられ、 の整備が進められて 国有林と地域との関係は昔か 国有林内でも散策コー

た赤坂地区の山中に残る「東谷風れたとの伝説が残っています。ま きく貢献したものです。 けて蚕種の冷温貯蔵施設として利 管内の木材の生産は大正から は明治末期から昭和前半にか 地域の養蚕業の発展に大 昭

地域と協力し 対策を講じて 部でヤマビ いますが、 スや遊歩 在も 象に行われました。 ある石積みやレールの 利用されたト 前 半を 残されています。 中 心に、

その歴 ます。 が所 に活用できるかが課題となってい 光資源として注目されつつあり、 史発掘にあたって、

5

駒岩地区に 化を図るため、 定を締結しました。 なる区域を集約的に しています。 ヒノキを始めとする人工林が生育 割に 域共通の課題で、 一方、 ·あたる約2800㍍でスギ、7、現在の管内では面積の約 現在の管内では おいて森林整備推 森林経営の低 超で、昨年度は四万約的に施業するかがいかに所有者の異

3

ロッコ道の痕跡 主に広葉樹を 中には、 部 が、 当対 現 で

これらは地域の歴史を伝える観 有する記録や情報をどのよう

国有林 ピコスト 人工林 協力が可能 用にとどまらずさらにどのような目されています。搬出路の共同利所有者の方が関わる事例として注 民有林側に約80名という多くの 目されてい 所有者の方が関わる事例として

とが特徴で、 勉強する日々です。 はどういうことなのか、 などの悩みもあります。 林と隣接する場所が非常に多いこまた、管内の人工林は、広葉樹 行中です。 林組合とともに、 大限活用するために何ができるの 自然豊かな地域で林業を行うと クマなどによる獣害の を歩いては観察し 業に限らず、この なのか、 ぶどによる獣害の発生 広葉樹と植栽木との 模索しながら実 現在、 針葉樹 山を最 吾妻森 0

管内のいちおしスポット と きぼっこの森



■ 福島森林管理署 http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/hukusima/index.html

〒960-8055 福島県福島市野田町7-10-4

TEL: 024-535-0121(代表) FAX: 024-535-6514

当署には、温泉やこけしで有名な土湯 地区に「きぼっこの森」(標高680~8 40な、面積31%)があります。「道 の駅つちゆ」に隣接していることもあり 多くの方々に利用されています。

「きぼっこ」とは、この地方のこけし の方言で、アカマツ林の中にこけしの材 料となるミズキ、ウリハダカエデ等が生 育しており、この森を整備した時に地元、 土湯の小学生に「きぼっこの森」と名付 けていただきました。木道による散策路 (3. 7 %) や東屋 2 棟の他、案内板や 樹名板も整備されています。「きぼっこ の森」では草本130種、樹木90種以 上が確認されており、春にはヤマツツジ、 ヤマボウシ、クリンソウ、ミズバショウ などの花々が、夏には深緑、秋には紅葉、 冬には小動物の雪跡などが見られ四季折々 に多くの方々が訪れ楽しんでいます。

5月下旬には、福島市民オーケストラ の金管楽器奏者の方々による「土湯の森 音楽祭」が行われ、多くの方々に森の中 で奏でられる音楽を楽しんでいただきま した。また、この夏休み(8月中旬)に は、ここに隣接したエリアで樹木の名前 を当てる親子樹木博士プログラムを実施 する予定です。

温泉とこけしと森林浴が楽しめる、こ こ「きぼっこの森」を是非一度訪れてみ て下さい。



木道が整備されている散策路



満開のヤマツツジの中で音楽祭

■■編発 〇 2 総関 2 2 3 1 0 0 務林 3 1 9 5 3 8課局











福島森林管理署 業務グループ 森林整備官(経営・森林ふれあい)江口 隆祥